

③ 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルスワクチン接種に関するこれまでの経緯

第55回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会資料
(令和6年2月5日)

		R3. 2	~	R3. 9	~	R3. 12	~	R4. 3	令和4	~	R4. 5	~	R4. 7	~	R4. 9	~	R4. 12	令和5	~	R5. 5	~	R5. 秋	~	R5. 9~11	~	R6. 秋
流行株の評価	感染力	アルファ株 従来株に比べ 推定1.32倍		デルタ株 アルファ株に比べ 1.5倍高い可能性		オミクロン株 デルタ株に比べ高い																				
	重篤性	アルファ株 従来株に比べ推定1.4倍 入院・死亡リスクが 高い可能性		デルタ株 アルファ株に比べ 入院リスクが高い可能性		オミクロン株 デルタ株に比べ入院リスク、 重症化リスクは低い																				
								BA.1、BA.2		BA.5、BQ.1								XBB								
接種方針	初回接種開始	2/17																								
	検討開始		9/17																							
接種方針	3回目接種開始			12/1																						
	検討開始				3/24																					
接種方針	4回目接種開始					5/25																				
	検討開始						7/22																			
接種方針	令和4年秋開始接種開始							9/20																		
	検討開始								12/13																	
接種方針	令和5年春開始接種開始									5/8																
	検討開始										9/20															
接種方針	令和5年秋開始接種開始																									
	検討開始																									
接種方針	定期接種（B類疾病）																									
	定期接種（B類疾病）																									
有効性の知見	初回接種開始時	発症予防：○(臨床試験で確認) 重症化予防：— ※ 重症化予防効果は重症化した例数が不足しており検証が行えなかった。		3回目接種開始時		発症予防：— 重症化予防：— ※ 中和抗体値上昇を確認		4回目接種開始時		企業による臨床試験ではなく、論文等の情報収集によって議論		令和4年秋開始接種開始時		発症予防：— 重症化予防：— ※ オミクロン対応2価ワクチン ※ 中和抗体値上昇のデータあり (BA.1臨床 BA.4-5非臨床)		令和5年度以降の接種方針		科学的知見等を踏まえ、審議会で見解を整理※8。 ・重症化予防：6ヶ月～、死亡予防：10ヶ月～持続。 ・免疫学的知見からは更に長期間の持続も示唆。 ・オミ株対応ワクチンの知見も踏まえ、R5の方針を決定。 ※8 2023年度以降の新型コロナウイルスワクチンの接種の方針について（令和5年2月8日厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会）		令和6年度以降の接種方針		新型コロナウイルス感染症の疫学的状況、ワクチンの有効性、安全性、費用対効果等に係る科学的知見等に基づき、令和6年度以降、新型コロナウイルスをB類疾病とし、重症化予防を目的として、高齢者等に対する定期接種として実施。				
	有効性の知見	【初回接種】 感染予防：○※1 発症予防：○※2 重症化予防：○※2 ※1 BMJ 2021;373:n1088 ※2 Nat Med 2021;16:1063-1071(2022)		【3回目接種】 感染予防：○※3 発症予防：○※4 重症化予防：○※5 ※3 Nat Med 2021;16:1063-1071(2022) ※4 N Engl J Med 2022;386:1532-1546 ※5 N Engl J Med 2021;385:1393-1400		【4回目接種】 感染予防：○※6 発症予防：○※7 重症化予防：○※6 ※6 NEJM 2022;386:1712-1720 ※7 NEJM 2022;386:1603-1614																				

令和6年度以降の接種

年1回秋冬の定期接種へ移行

令和5年度の新型コロナワクチン接種の状況について

◆年代別接種実施者数

(単位：人)

令和5年度	生後6ヶ月～4歳	5歳～11歳	12歳～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳以上	合計
春開始	21	23	9	65	108	234	463	265	1,654	9,166	12,008
秋開始	15	48	154	153	299	616	1,354	971	1,378	8,463	13,451
合計	36	71	163	218	407	850	1,817	1,236	3,032	17,629	25,459

※令和6年2月3日時点のVRS（ワクチン接種登録システム）登録データによる。

◆年代別接種割合

(単位：%)

令和5年度	生後6ヶ月～4歳	5歳～11歳	12歳～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳以上	合計
春開始	1.3%	0.7%	0.2%	1.2%	2.0%	3.0%	5.3%	6.3%	39.5%	50.2%	19.1%
秋開始	0.9%	1.6%	3.6%	2.8%	5.5%	8.0%	15.5%	23.3%	32.9%	46.4%	21.4%

※接種割合は令和5年4月1日時点の人口と接種実施者数の比

令和6年度以降の新型コロナワクチン接種について

◆国方針（案）

定期接種の対象者	・ 65歳以上の者 ・ 60歳以上65歳未満の者であって、心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能の障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有するもの
接種間隔・方法	毎年度一回、筋肉内に注射する。
定期接種化の開始時期	令和6年4月に、新型コロナウイルス感染症をB類疾病に位置づける。 ※定期接種の開始は、令和6年の秋とする。
用いるワクチンについて	・ 最新のWHOの推奨株を用いることを基本とする。 ・ 開発状況に応じて、様々な種類のワクチンを用いることを検討する。
接種費用の負担について	・ 自己負担額あり